

付知北小学校で付知の伝統的な民家について学ぶ 東京大学次世代交通地域教育プログラムの授業を行います

付知北小学校の6年生児童が総合的な学習の時間で、東京大学次世代交通地域教育プログラムの一環として、東京大学研究員の方を講師に付知町の伝統的な民家の型について学びます。講義後に民家の模型を作ることを通して、地域の歴史を体感します。

■日 時 令和4年1月17日（月） 13時10分～14時45分

■場 所 中津川市立付知北小学校 6年生教室（中津川市付知町3719-1）

■参加者

児 童：6年生19人
講 師：東京大学特任研究員 北原 麻理奈（きたはら まりな）氏
担 任：稲葉 あおい（いなば あおい）
渡辺 直毅（わたなべ なおき）

■活動内容

- ・ZOOMでのオンライン開催になります。
13:10～13:30 自己紹介（キャリア教育に関わるお話）
13:30～13:55 住宅の間取りに関する解説
14:00～14:30 付知の伝統的な民家の型に関する解説
14:30～14:45 児童の家の間取りのスケッチの仕方説明
（次回への課題）

■その他

- ・中津川市と国立大学法人東京大学（大学院工学系研究科社会基盤学専攻交通・都市・国土学研究室）は、超高速交通網と接続する分散型拠点の設計と地域の持続的在り方に関する共同研究を進めるため、協定を締結しています。
- ・本授業は、東京大学次世代交通研究プロジェクトの一環として行う教育プログラムです。17日の付知の伝統的な民家の型に関する学習を生かして、次回、児童の家の間取りを調べたり、伝統的な民家の模型を作ったりする活動を通して、地域への理解を深めます。

学 校 長：近藤 真人（こんどう まひと）

全 校 児 童：135人

お問い合わせ先

付知北小学校 担当者：教頭 石原

電話：0573-82-3029